

平成14年3月期 決算説明会

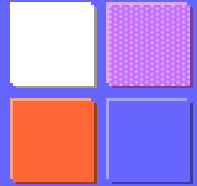
H14年 5月 23日

2001年度決算説明

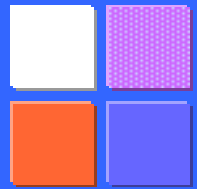
2002年度見通し

本資料は、証券取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

川崎製鉄株式会社



01年度決算

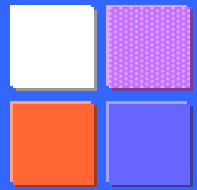


01年度 単体業績

単位: 億円

	上期	下期	年度計	(2月発表	差)
売上高	3,603	3,523	7,126	(7,150	24)
営業利益	149	64	213	(200	+ 13)
経常利益	104	31	135	(130	+ 5)
特別損益	120	203	323	(430	+ 107)
当期利益	5	102	107	(170	+ 63)
借入金・社債	7,482	9,145	同左	(9,200	55減)

前回発表時からの株価の回復による

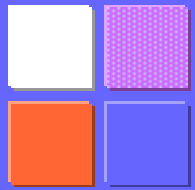


01年度 連結業績

単位:億円

	上期	下期	年度計	(2月発表	差)
売上高	5,799	6,361	12,160	(12,400	240)
営業利益	212	227	439	(400	+ 39)
経常利益	134	110	244	(200	+ 44)
特別損益	145	71	74	(195	+ 121)
当期利益	28	96	68	(60	+ 128)
借入金・社債	12,722	11,463	同左	(11,450	13増)
株主資本	2,756	2,850	同左		

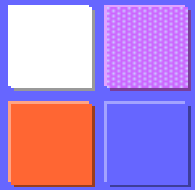
川鉄リース、川崎マイクロエレクトロニクス等で好転



営業利益の変化

単位:億円

	00年度	01年度	00VS01
連結	794	439	355
(単体)	(539)	(213)	(326)
鉄鋼事業	662	352	310
インジ事業	12	11	+ 1
LSI通信事業	28	21	49
化学事業	67	41	26
金融事業	18	32	+ 14
その他	32	46	+ 14



営業利益の変化

単位:億円

	00年度	01年度	00VS01
連結 (単体)	794 (539)	439 (213)	355 (326)
鉄鋼事業	662	352	310
IT事業	12	11	+ 1
単体の鉄鋼事業	289		
連結寄与分	21	(川鉄鋳業Ni超微粉減等)	
その他	32	46	+ 14

00年度 01年度

単体鉄鋼部門 営業利益 289内訳

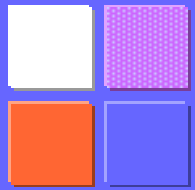
単位:億円

■ 数量・構成	0
■ 売値	510 (国内 270、輸出 240)
■ コスト削減	+ 121
> 変動費	+ 60 (原料単価 30、配合+20、歩止原単位等+70)
> 労務費	-
> 償却費	+ 50
> その他	+ 11
■ 為替レート	+ 100 (売上レート109.9 125.1)

単体鉄鋼部門 289

単体その他部門 37 (LSIほか)

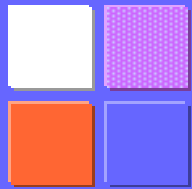
単体営業利益変化 326 (00年度539 01年度213億円)



(参考) 単体上下営業利益の変化

単位: 億円

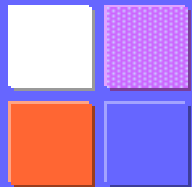
■ 数量・構成	80	
■ 売値	70	(国内 0、輸出 70)
■ コスト削減	+ 11	
> 変動費	+ 30	(原料単価&配合+15、歩止原単位+15)
> 労務費	+ 10	
> 償却費	15	
> その他	14	
■ 為替レート	+ 20	(売上レート122.8 127.6)
<hr/>		
単体鉄鋼部門	119	
単体その他部門	+ 34	(インジ 季節差等)
<hr/>		
単体営業利益変化	85	(01上 149 01下 64億円)



営業利益の変化

単位:億円

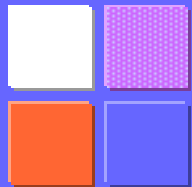
	00年度	01年度	00VS01
連結	794	439	355
(単体)	(539)	(213)	(326)
鉄鋼事業	662	352	310
インジ事業	12	11	+ 1
LSI通信事業	28	21	49
化学事業			
金融事業			
その他			
		単体のインジ事業	9
		連結寄与分	+10



営業利益の変化

単位:億円

	00年度	01年度	00VS01
連結 (単体)	794 (539)	439 (213)	355 (326)
鉄鋼事業	662	352	310
IT事業	12	11	+ 1
LSI通信事業	28	21	49
化学事業	67	41	26
金融事業			4
その他			4
		LSI事業関連 (輸出環境悪化)	51



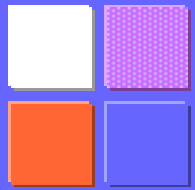
営業利益の変化

単位:億円

	00年度	01年度	00VS01
連結 (単体)	794 (530)	439 (213)	355 (326)
鉄鋼事業			
インジ事業			
LSI通信事業	20	21	49
化学事業	67	41	26
金融事業	18	32	+ 14
その他	32	46	+ 14

単体の化学事業 9

連結寄与分 17



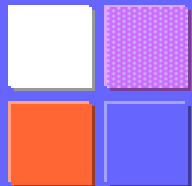
営業外損益

単位:億円

	00年度	01年度	00VS01
金融収支	145	120	+ 25
持分法損益	40	27	+ 13
その他	72	48	+ 24

連結 **257** **195** **+ 62**

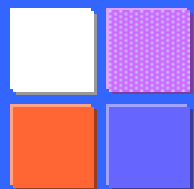
(単体) (109) (78) (+ 31)



営業外損益

単位:億円

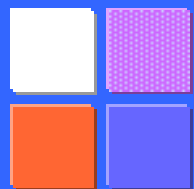
	00年度	01年度	00VS01
金融収支	145	120	+ 25
持分法	Grファイナンス推進により負担減		
その他	72	48	+ 24
連結	外貨建債権債務期末換算レート差等		
(単体)	(109)	(78)	(+ 31)



01年度 特別損益

単位:億円

	01年度		(2月発表)	
	連結	(単体)	連結	(単体)
退職給付信託設定益	353	(353)	310	(310)
固定資産売却益	215	(212)	200	(200)
投資有価証券売却益等	193	(39)	175	(40)
特別修繕引当金取崩額	69	(69)		
投資有価証券評価損	141	(138)	210	(210)
関係会社支援損	345	(345)	345	(345)
貸倒引当金繰入額等	193	(190)	165	(295)
関係会社株式評価損	—	(166)		
販売用不動産評価損他	72	(35)		
特別退職金	52	(47)	60	(55)
退職給付移行差額	100	(75)	100	(75)
特別損益合計	74	(323)	195	(430)

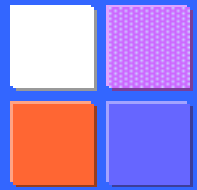


01年度 特別損益

単位:億円

	01年度		(2月発表)	
	連結	(単体)	連結	(単体)
退職給付信託設定益	353	(353)	310	(310)
固定資産売却益				(0)
投資有価証券売却益				(0)
特別退職給付引当金取崩		(0)		
投資有価証券評価損	141	(138)	210	(210)
関係会社支援損	345	(345)	345	(345)
貸倒引当金繰入額等	193	(190)	165	(295)
関係会社株式評価損	—	(166)		
販売用不動産評価損他	72	(35)		
特別退職金	52	(47)	60	(55)
退職給付移行差額	100	(75)	100	(75)
特別損益合計	74	(323)	195	(430)

前回発表時からの株価の回復による

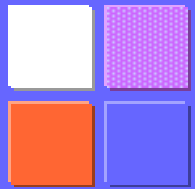


02/3末 連結株主資本

単位: 億円

	01-3末	02-3末	差
資本金	2,396	2,396	0
資本準備金	1,121	1,121	0
土地再評価差額金	162	133	29
剰余金	490	512	22
有価証券評価差額	351	95	256 … 含み益減少
為替換算調整勘定	466	384	+82
自己株式等	20	0	+20
株主資本合計	3,056	2,850	206

当期利益	+68
配当等	48
再評価差額金取崩他	42



貸借対照表(連結)

単位:億円

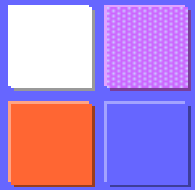
	01/3末	02/3末	差異
総資産(連結)	21,803	19,309	<u>2,494減</u>

流動資産 716減

現預金	+ 771	… 先行調達による一時的積み増し
受取手形・売掛金	1,103	… 川鉄リース、LNP売却
棚卸資産他	384	

固定資産 1,778減

有形・無形固定資産	1,445	… 川鉄リース、LNP売却
投資有価証券他	333	



貸借対照表(単体)

単位:億円

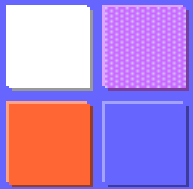
	01/3末	02/3末	差異
総資産(単体)	14,420	15,462	<u>+ 1,042増</u>

流動資産 + 615増

現預金 + 771・・・先行調達による一時的積み増し
短期貸付金 + 291・・・グループファイナンス子会社向け
売掛金、棚卸資産他 447

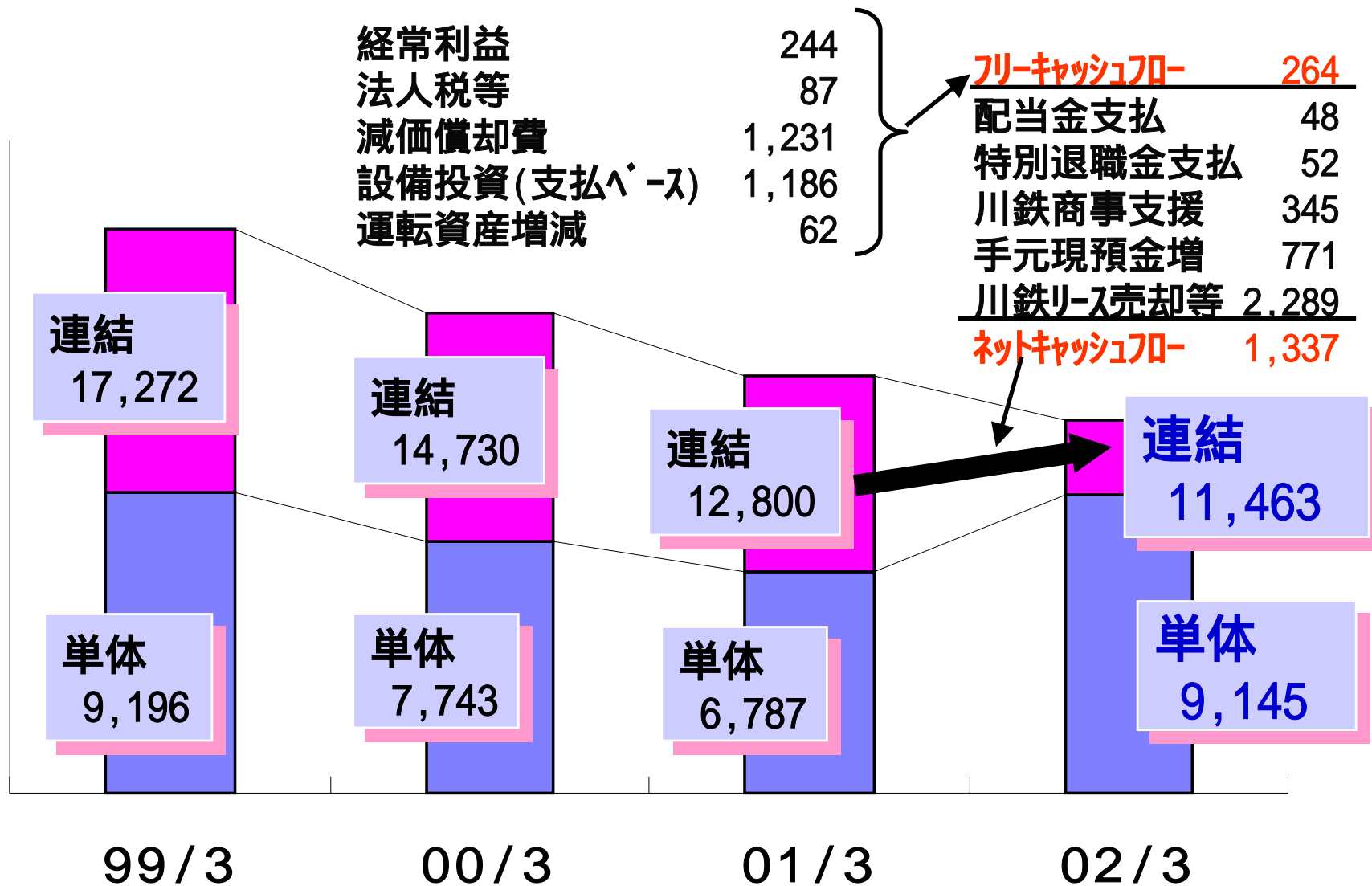
固定資産 + 427増

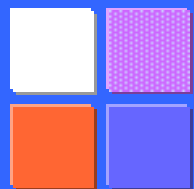
有形・無形固定資産 279・・・うち旧LSI 145
投資等他 + 707・・・うち川崎マイクロエレクトロニクス取得+195
その他、グループファイナンス推進による出資・貸付増



キャッシュフローと借入金・社債残高

単位: 億円

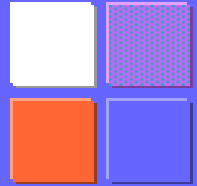




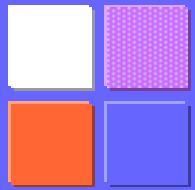
中期経営計画との比較

単位:億円

	中期計画		01年度実績	
	連結	(単体)	連結	(単体)
経常利益	650	(500)	244	(135)
フリーキャッシュフロー (3年間累計)	2,500	(2,100)	1,950	(1,762)
借入金・社債 02年3月末	13,000	(6,500)	<u>11,463</u>	(9,145)
ROA	4.5%以上	(5.0%以上)	2.3%	(1.4%)
経済付加価値	黒字化	(黒字化)	370億円	(410億円)



02年度 見通し



見通し策定の前提

単位: 億円

< 国内消費 >

建設、自動車を中心に各分野で減少

01年度 02年度 5%程度

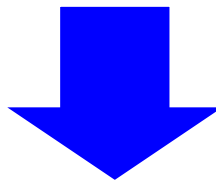
為替レート前提

< 輸出環境 >

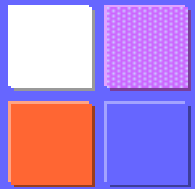
アジアの薄板需要は急速に上向き

加えて、POSCOの工事もあり、需給はタイト

130円/\$



	01年実績 百万トン	02年見通し 百万トン	増減 百万トン
当社粗鋼生産	12.3	12.1	0.2



当社の重点課題

単位:億円

1. 単体

鉄鋼

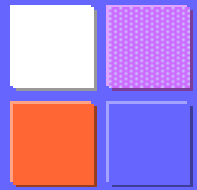
価格重視、選別受注の徹底
統合効果の早期実現

その他事業

年度黒字化の達成

2. グループ会社

リストラ効果のフル寄与

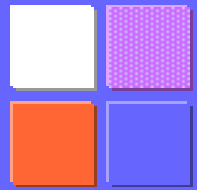


02年度 業績予想（単体）

単位：億円

	01年度	02年度	差異
売上高	7,126	7,100	26
営業利益	213	420	+ 207
経常利益	135	300	+ 165
特別損益	323	270	+ 53
当期利益	107	20	+ 127
借入金・社債	9,145	8,900	245減

数量は減を見込むが、統合効果をはじめとするコストダウン効果により、増益となる

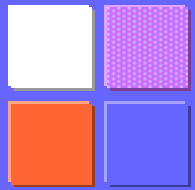


02年度 業績予想（連結）

単位：億円

	01年度	02年度	差異
売上高	12,160	11,000	1,160
営業利益	439	650	+ 211
経常利益	244	500	+ 256
特別損益	74	250	176
当期利益	68	250	+ 182
借入金・社債	11,463	10,000	1,463減

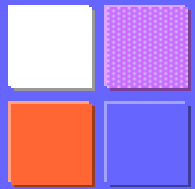
単体の増益に加え、川鉄商事持分法損益の改善、LSI事業の回復により、連結経常利益500億円を見込む



営業利益の変化

単位:億円

	01年度	02年度	01VS02
連結 (単体)	439 (213)	650 (420)	+ 211 (+ 207)
鉄鋼事業	352	500	+ 148
IT事業	11	30	+ 41
LSI通信事業	21	20	+ 41
化学事業	41	20	21
その他	78	80	+ 2



営業利益の変化

単位:億円

	01年度	02年度	01VS02
連結	439	650	+ 211
(単体)	(213)	(420)	(+ 207)
鉄鋼事業	352	500	+ 148
IT事業	11	30	+ 19
LSI通信			
化学事業			
その他			

単体の鉄鋼事業 + 139

連結寄与分 + 9

01年度 02年度

単体鉄鋼部門 営業利益 + 139内訳

単位:億円

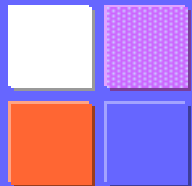
■ 数量・構成	100	(粗鋼 189千t、 加えて構成悪化・・・13Cr減、スラブ増)
■ 売値	30	(国内 + 20、輸出 50)
■ コスト削減	+ 229	ただし01下 02上ではアップ
▶ 変動費	+210	(原料単価+40、配合+30、歩止原単位等+140)
▶ 労務費	-	
▶ 償却費	+ 10	
▶ その他	+ 9	
■ 為替レート	+ 40	(売上レート125.1 130)

統合効果(内数)
70億円を織り込み

単体鉄鋼部門 + 139

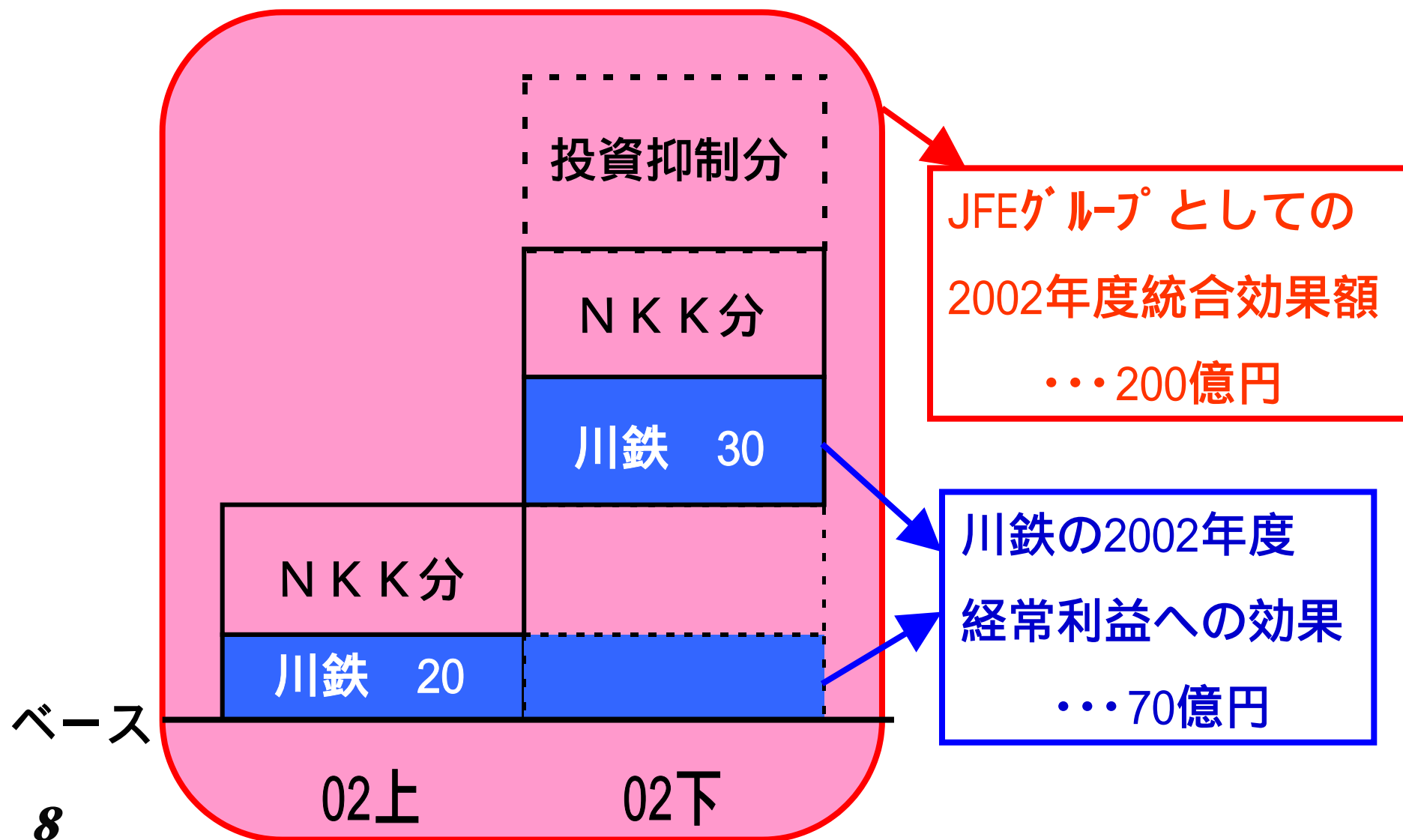
単体その他部門 + 68 (環境事業、IPP等)

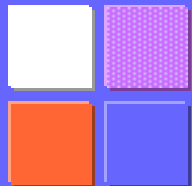
単体営業利益変化 + 207 (01年度213 02年度420億円)



統合効果の織り込み

単位:億円





営業利益の変化

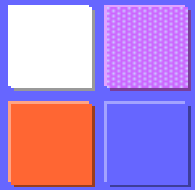
単位:億円

	01年度	02年度	01VS02
連結	439	650	+ 211
(単体)	(213)	(420)	(+ 207)
鉄鋼事業	352	500	+ 148
エンジ事業	11	30	+ 41
LSI通信事業	21	20	+ 41
化学事業			
その他			

単体のエンジ事業 + 35

(サーモレク外受注増等)

連結寄与分 + 6



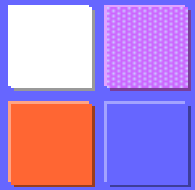
営業利益の変化

単位:億円

	01年度	02年度	01VS02
連結 (単体)	439 (213)	650 (420)	+ 211 (+ 207)
鉄鋼事業	352	500	+ 148
IT事業	11	30	+ 41
LSI通信事業	21	20	+ 41
化学事業	41	20	21
その他			

川崎マイクロエレクトロニクス (LSI事業)

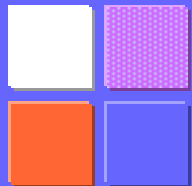
輸出環境回復等による



営業利益の変化

単位:億円

	01年度	02年度	01VS02
連結 (単体)	439	650	+ 211
	単体の化学事業		1
	連結寄与分		20
	(LNP売却による)		
鉄鋼事業	21	20	+ 41
ITｼﾞ事業			
LSI通信事業			
化学事業	41	20	21
その他	78	80	+ 2



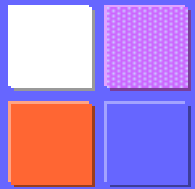
営業利益の変化

単位:億円

	01年度	02年度	01VS02
連結	439	650	+ 211
(単体)	(213)	(420)	(+ 207)
鉄鋼事業			
インジ事業			
LSI通			
化学事業	41	20	21
その他	78	80	+ 2

単体・・・IPP営業運転開始により増

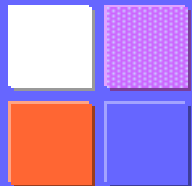
連結寄与分・・・川鉄リース売却により減



営業外損益

単位:億円

	01年度	02年度	01VS02
持分法損益	27	+ 40	+ 67
その他	168	190	22
<hr/>			
連結	195	150	+ 45
(単体)	(78)	(120)	(42)



営業外損益

単位:億円

川鉄商事の当期利益回復

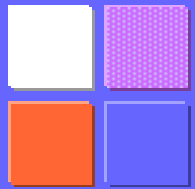
持分法損益 27 + 40 + 67

その他 168 190 22

01年度は期末換算レート差益あり

連結 100 100 100

(単体) (78) (120) (42)



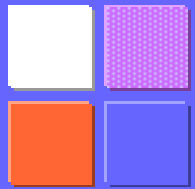
Gr会社損益の大幅な改善

単位:億円

経常利益

	00年度	01年度	02年度
単体	430	135	300
連結寄与	107	109	200
(連子・消去)	(147)	(136)	(160)
(持分法損益)	(40)	(27)	(40)
合計	537	244	500
連単倍率	1.25	1.81	1.67

連結子会社は黒字が完全に定着。川鉄商事の損失処理も完了し、グループ会社の収益力は安定

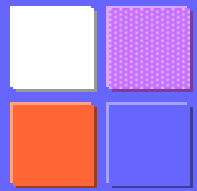


02年度(上・下)業績見通し

単位:億円

	02 / 上		02 / 下		差異
	連結 (単体)		連結 (単体)		連結 (単体)
売上高	5,000	(3,400)	6,000	(3,700)	+1,000 (+300)
営業利益	200	(150)	450	(270)	+250 (+120)
経常利益	120	(90)	380	(210)	+260 (+120)
当期利益	70	(10)	180	(10)	+110 (0)
借入金・社債	10,500	(8,700)	10,000	(8,900)	

単体の統合効果の下期上積み、インジ季節差、および連結子会社の季節差等による



02上 02下

単体営業利益 + 120内訳

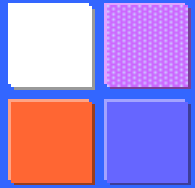
単位: 億円

■ 数量・構成	10	(粗鋼 100千t)
■ 売値	+ 30	(国内 + 10、輸出 + 20)
■ コスト削減	+ 50	
> 変動費	+ 60	(原料配合+10、歩止原単位等+50)
> 労務費	-	
> 償却費	10	
> その他	-	
■ 為替レート	+ 0	(02年度130円/\$前提)

**統合効果(内数)
30億円を織り込み**

単体鉄鋼部門	+ 70
単体その他部門	+ 50 (インジ 季節差)

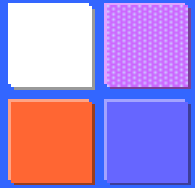
単体営業利益変化 + 120 (02上 150 02下 270億円)



02年度 特別損益と当期損益の想定

単位:億円

		(単体)
経常利益	500	(300)
特別損益	250	(270)
特別退職金	40	(40)
退職給付移行差額	90	(70)
固定資産関係損	100	(100)
その他	20	(60)
税引前当期利益	250	(30)
法人税等調整額	0	(10)
当期利益	250	(20)

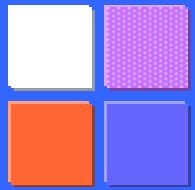


02年度 特別損益と当期損益の想定

単位:億円

		(単体)
經常利益	500	(300)
特別損益	250	(270)
特別退職金	40	(40)
退職給付移行差額	90	(70)
固定資産関係損	100	(100)
その他	20	(60)
税引前当 法人税等		
当期利益	250	(20)

休止予定設備の残存簿価について、
会計上の処理を行うとしての織込

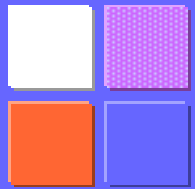


03/3末 連結株主資本見込み

単位:億円

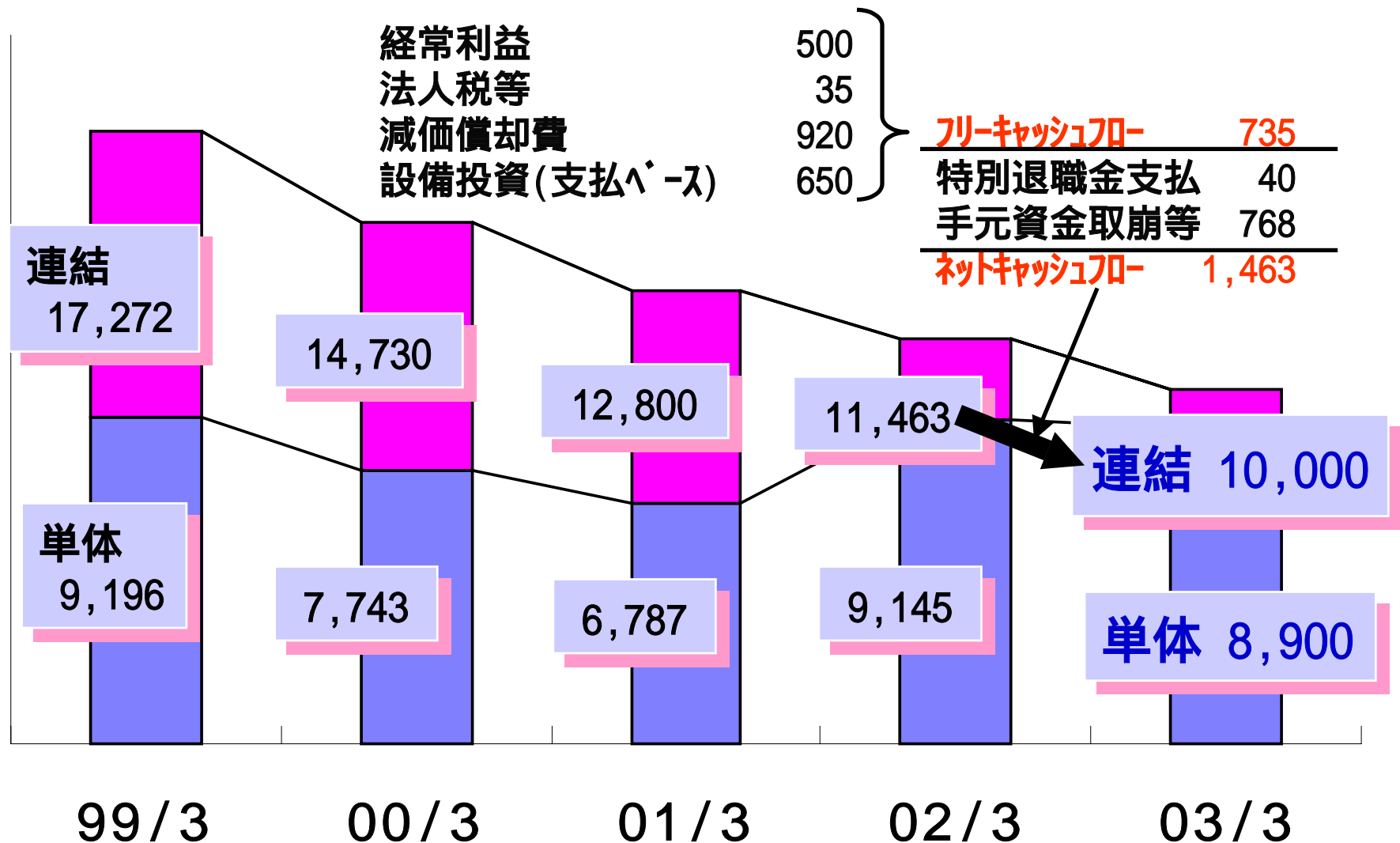
	02-3末	03-3末	差
資本金	2,396	2,396	0
資本準備金	1,121	1,121	0
土地再評価差額金	133	133	0
剰余金	512	262	+ 250
有価証券評価差額	95	95	0
為替換算調整勘定	384	384	0
自己株式等	0	0	0
株主資本合計	2,850	3,100	+ 250

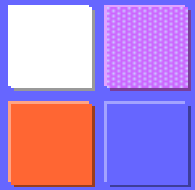
当期利益 250



キャッシュフローと有利子負債

単位: 億円





期待要因とリスク要因

単位:億円

< 期待要因 >

鉄鋼輸出環境のさらなる好転

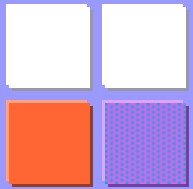
川崎マイクロエレクトロニクス受注・売上増

< リスク要因 >

為替レート変動

(1円高 9億円/年)

主原料価格の決着水準



以上